

新型コロナウイルス感染症対策支援相談窓口 支援を行う中小企業診断士有資格者等専門家のご紹介



江川雅典氏（有限会社エーケンテック代表取締役・中小企業診断士）

中小・零細企業に強い経営コンサルタント。企業経営を実体験しており、現実的・実効的なアドバイスで多くの企業から支持を得ている。特に、独自の財務管理システムを駆使した財務・会計は、わかりやすく使い勝手のよいシステムとして、多くの企業で採用されている。また、機械工学的なアプローチからの新製品開発・既存設備改良も得意としており、現場・経営両面でのアドバイスが可能である。加えて、人材育成にも力を入れており、社員のモチベーションを上げるすべも心得ている。



古川佐千夫氏（中小企業診断士）

平成5年に製造工場を中国に設立。米国市場、欧州市場、日本市場の販路を開拓。50代となり経営コンサルタント活動を開始、日本全国でコンサルタント実績を積み重ね、平成29年より広島市に事務所を置き、県内を中心にコンサルティング活動を行う。平成30年7月豪雨災害の復興に向けて中小企業基盤整備機構の復興支援アドバイザーとして活動している。



金田賢二氏（有限会社ネットプロント代表取締役・中小企業診断士）

プログラマー、システムエンジニア、食品製造販売新規開拓営業などを経て、WEBシステム、会社経営、営業、システムエンジニア、マーケティングのコンサルタントを行う。広島県商工会連合会や県内商工会、産振興やよろず支援拠点など支援実績も多い。



西村英樹氏（中小企業診断士）

通信会社にて経営管理部門に従事。

その後、中央会でモノづくり補助金コーディネーターを務める。経営戦略、財務管理、原価管理、資金繰り、組織構築、人事管理、補助金活用など幅広支援を行う。



鼠家正則氏（中小企業診断士・社会保険労務士）

自動車メーカーに就職、その後プログラマーとして個人事業を開業。

弁護士法人に就職し雇用関係助成金の申請代行業務を担当するなど、幅広い業務知識を持つ。